



2023年5月15日

各位

会社名 株式会社 小森コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 持田 訓
(コード番号 6349 東証プライム)
問合せ先 取締役管理本部長 橋本 巖
(TEL 03 - 5608 - 7826)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り2023年3月31日を基準日とする剰余金の配当について、2023年6月19日開催予定の第77回定時株主総会に付議することを決議しましたのでお知らせします。

記

1. 期末配当の内容

| | 決定額 | 直近の配当予想 (2023年1月31日公表) | 前期実績 (2022年3月期) |
|----------|------------|---------------------------|--------------------|
| 基準日 | 2023年3月31日 | 同左 | 2022年3月31日 |
| 一株当たり配当金 | 30円00銭 | 25円00銭 | 41円00銭 |
| 配当金総額 | 1,643百万円 | — | 2,245百万円 |
| 効力発生日 | 2023年6月20日 | — | 2022年6月21日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

2. 理由

当社は、長期的展望に立ち、経営基盤の充実と将来の事業拡大のための内部留保の確保を念頭に置きながら、株主の皆様に対し安定かつ充実した利益還元を継続的に行うことを最重要課題の一つと認識しております。また、2021年5月に公表の第6次中期経営計画（修正）では総還元性向を80%以上（予期せぬ特別損益の発生如何では、その発生の理由等を個別に判断して、還元額を考慮させていただきます）としております。

当期の期末配当金については、売上高は予想値とほぼ同等でしたが、地域別及び製品別構成が前回予想と異なるため出荷費等の発生が減少したことにより販売費及び一般管理費が減少しました。これにより予想より増益となったため、2023年1月31日に公表した期末配当予想を5円増額した一株当たり30円として、2023年6月19日開催予定の第77回定時株主総会に付議する予定です。親会社株主に帰属する当期純利益5,716百万円には、過年度損失に対する税金費用の調整分867百万円が含まれておりますが、この調整は過年度損失に対するものであり配当の対象とはしておりません。

なお、期末配当金を30円とした場合、昨年11月にお支払いした15円の間配当金と合わせ、通期の配当額は1株当たり45円、総額2,464百万円となる予定です。また、本日公表しました自己株式の取得では、期間を2023年5月16日～2024年1月31日、取得する株式の総数を1,500,000株（上限）、株式の取得価額の総額を15億円（上限）としており、配当金と合算した株主還元の総額は3,964百万円（上限）の予定です。

(参考) 年間配当の内訳

| 基準日 | 一株当たり配当金 | | |
|-----------------|----------|--------|--------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 年間 |
| 当期実績 | 15円00銭 | 30円00銭 | 45円00銭 |
| 前期実績 (2022年3月期) | 15円00銭 | 41円00銭 | 56円00銭 |

以上